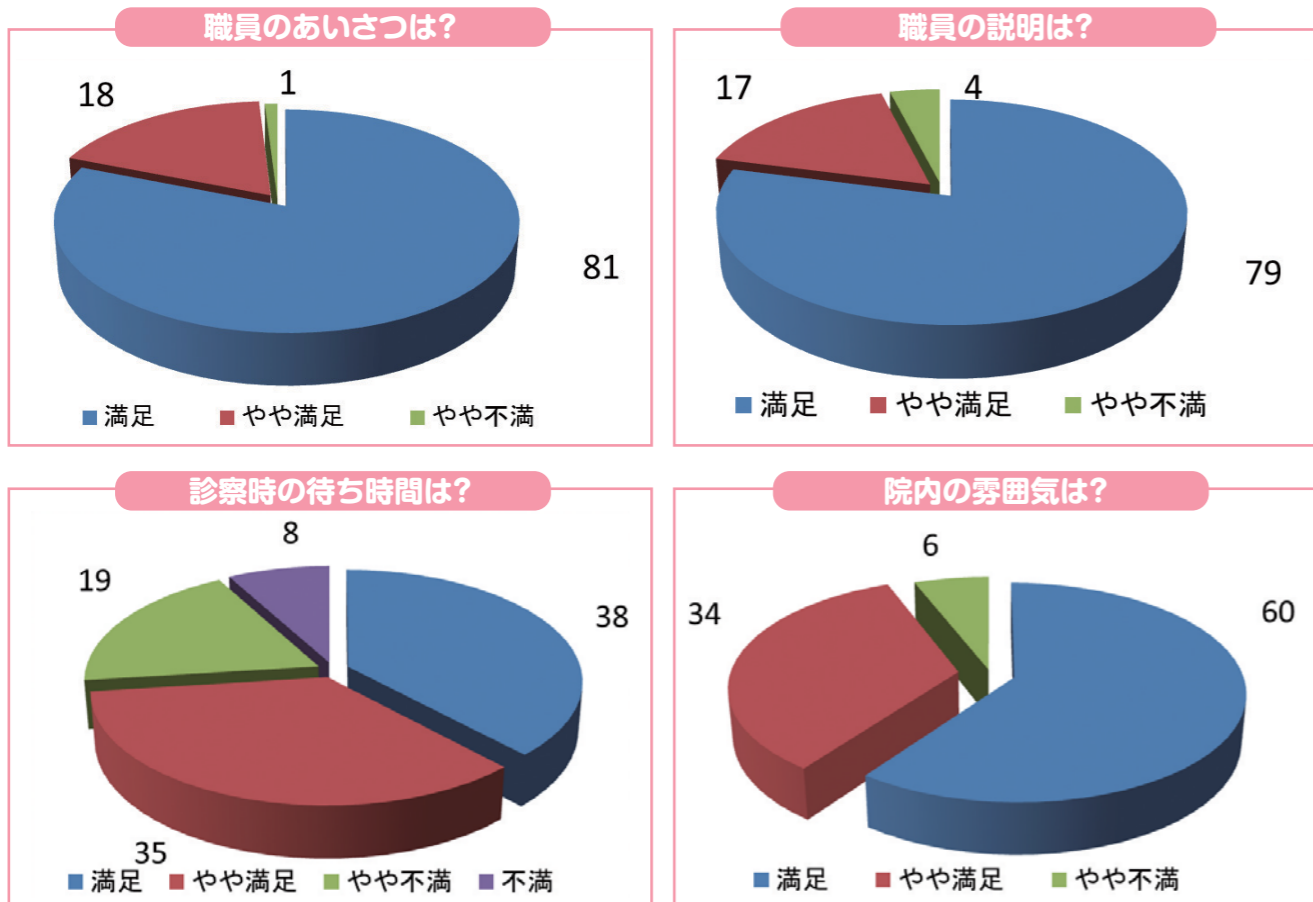


満足度調査結果のご報告

平成27年6月に患者さま満足度調査を実施しました。ご協力いただきましてありがとうございました。結果を真摯に受け止め、よりよい病院運営のために、より一層努力してまいります。



“ふれあい看護体験”を実施しました

毎年恒例の“ふれあい看護体験”を7月22日(水)に実施しました！

近隣の女子高校生24名が参加しました。

初めてのドキドキ白衣体験、血圧・脈拍や心電図測定、車椅子やストレッチャー移送、感染症予防のガウンテックニック・・・

それから患者さまの足浴ケア体験や手術室見学など、見るものすべてが初めてで、感動している高校生の新鮮な表情がとても印象的でした。

高校生からはコミュニケーションの大切さや看護師になりたい思いが強くなったとの感想を頂きました。

関わってくださった患者さまに感謝いたします。



〈血圧測定体験の様子〉

高砂市民病院ニュース
第23号
平成27年10月

きぼう



最先端技術を搭載した血管造影装置を導入しました



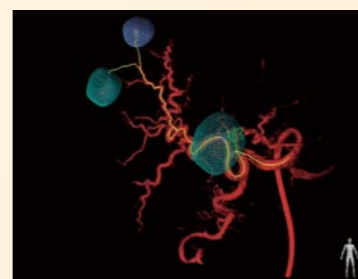
〈Allura Clarity FD20と大画面マルチモニター Flex Vision XL〉

8月より当院の血管造影装置が更新され稼動しております。

今回導入された装置は、今までと比べ高画質はもちろん、大幅な低被曝が見込めます。また、最新技術の肝動脈化学塞栓療法支援ソフト (EmboGuide) や、大画面 (58インチ) マルチモニターの導入により、手技の精度向上や治療時間短縮などが大いに期待できます。長時間化し、複雑化・高度化しつつある治療をより安全に行うことができ、患者さまの負担をより軽減できるようになりました。



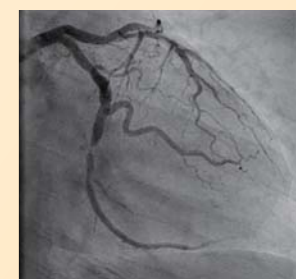
〈シャント造影〉



〈EmboGuide (肝臓)〉



〈肝動脈造影〉



〈冠動脈造影 (心臓)〉

〈編集・発行〉

高砂市民病院 広報誌編集委員会

〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号
TEL 079-442-3981 (代表) Mail tact5510@city.takasago.hyogo.jp

ごあいさつ

院長 永田 正男

平成27年4月1日から高砂市民病院の院長に就任しました永田正男と申します。昭和57年に神戸大学医学部を卒業し、糖尿病とともに老年医学の臨床にも従事、平成22年に加古川市民病院（現加古川西市民病院）副院長を経て、この度は、院長に赴任が決まった次第です。

当院の基本理念である「希望のある医療」の実現にあたって、最近の急激な社会環境の変化は、病院運営に少なからぬ影響を与えています。一つには全国の自治体病院の持つ医師不足の問題から、当院の特に内科医師不足が深刻のため、住民の皆様にはご迷惑とご心配をおかけしております。問題解決にはまだまだ時間を要すると思われまますが、地域の診療所など医療機関との病診あるいは病病連携で、地域の医療を支えていけるように地域医療連携に重きを置いた病院への転換を図ってまいります。

もう一つは、超高齢社会に突入した日本の医療構造の変化です。65歳以上の高齢者は平成27年には全体の26.8%、20年後には33.4%になると推定されています。将来、3人に1人は高齢者の社会へ変貌していきます。10年後の社会では団塊の世代が75歳以上の後期高齢者に入り、これからは肺炎、骨折、代謝病、循環器病が増加してくるものと考えられます。急性期の医療は減少し、リハビリテーションを中心にした回復期医療がメインになり、在宅復帰率を高めた医療が求められ、医療と介護が一体となった病院あるいは地域医療の運営を行うことが必須となるものと思われまます。

地域の医療としての急性期医療と、在宅復帰を目指した高齢者医療の整備が、これからの急務と思われまます。希望ある未来を迎えられるよう鋭意努力を惜しまないよう努めてまいりますので、皆様のご協力をお願い申し上げる次第です。



新任医師を紹介します いつでも声をかけてください。

<p>4月着任</p>  <p>やまな ひでのり 山名 秀典 (外科)</p> <p>外科医になってからの12年間は高槻の大学病院、吹田の総合病院、堺の個人病院と、大阪で研鑽を積んできました。今年4月に地元高砂へ戻り、市民病院で胃や大腸の手術および内視鏡検査を中心に外科診療を担当しています。これまでの経験を生かして皆様のお役に立てればと思います。よろしくお願ひします。</p>	<p>4月着任</p>  <p>おかもと こうへい 岡本 光平 (内科)</p> <p>4月から赴任しました岡本です。内科全般を対象に診察にあたらせて頂いています。幅広い症状、疾患に対応し、専門的な加療が必要な場合は各科に紹介という形をとっています。各診療科と連携をとりながら、最適な医療を提供していければと思います。丁寧、親切な診察を心がけていきますので、よろしくお願ひします。</p>	<p>4月着任</p>  <p>ながた まちこ 永田 真知子 (外科)</p> <p>4月より着任しました永田です。外科、呼吸器外科を担当しています。手術では、傷の小さい手術や負担の少ない手術を心掛けています。手術で心配なことなどあればご相談ください。手術で心配なことなどあればご相談ください。高砂は初めてですが、皆様のご期待に応えられるよう、これまでの経験を生かして日々精進していきますのでどうぞよろしくお願ひいたします。</p>	<p>4月着任</p>  <p>なかむら けい 中村 圭 (整形外科)</p> <p>整形外科の中村です。医師になり3年になりました。毎日、先輩方に熱い指導を受けてがんばっています。医師としての経験はまだまだ浅いですが、患者さまのお話を聞き、少しでも病気がケガ、また入院生活の不安をなくしたいと考えていますので、気軽に声をかけてください。よろしくお願ひします。</p>
---	--	--	--

“第8回高砂市民病院健康まつり” を開催します

今年の健康まつりのテーマ

『わくわく健康まつり！～笑顔が広がる地域のWA～』

開催日時 平成27年10月24日(土) 12時～15時まで

市民の皆様が高砂市民病院をよく知っていただき、健康についての関心をもっていただくために開催してきた健康まつりも、今年で8回目を迎えることになりました。

毎年人気の頸動脈エコーをはじめ、キッズコーナーや骨密度検査、手術室探検、講義、バザーなどの多数の催しを行う予定です。

市民の皆様、職員一同、みんなが笑顔でござせる地域のWAへ、ぜひご参加ください！



講義演者	テーマ
緩和ケア内科 吉村医師	最期まで自分らしく生きるために ～誤解していませんか緩和ケア～
麻酔科 神崎医師	「痛み」のない生活を目指して
感染管理認定看護師 福田看護師	最近話題の感染症と家庭で出来る感染対策

第21回 ボランティア感謝の会を開催しました

平成27年9月17日(木) ボランティア登録者73名中、30名の方の参加によるボランティア感謝の会が開催されました。

日頃は、患者さまのためにグリーン植え替え及び手入れ、玄関案内、タオルローリング、縫製、洗面所の環境整備、緩和ケア病棟における屋上庭園の手入れ、談話室の環境整備、季節の飾りつけ、ティーサービスなど様々なところで活動していただきありがとうございます。



〈緩和ケア病棟 万灯祭〉

